

彙報

平成二十一年度 研究所所員研究業績

乾 仁志

○その他

玉山隆建述・井上俊杲記『授戒の栞(改訂増補版)』(訳注担当) 高野山
専修学院 二〇〇九年四月 一―三七頁

「空海の生涯とその教え」『大法輪』第77巻3号 大法輪閣 二〇一〇

年三月 九八一―〇三頁

加納和雄

○論文

「チョムデンリクレル著『大乘究竟論莊嚴華』和訳および校訂テキスト

(1)」『高野山大学論叢』第四十五巻 二〇一〇年二月 一三―三五頁

「ゲンドゥンチュンペー著『世界知識行・黄金の平原』第一章和訳―

九三〇年代のチベットにおける梵文写本調査記録―(1)」『高野山大学

密教文化研究所紀要』第二十三号 二〇一〇年二月 六三―一〇三頁

「Two Short Glosses on Yogera Texts by Vairocanaraksita: *Vinśik-*

atkhaviri and **Dharmadharmatubhāvaviri*." In: Francesco Serra

(ed.), *Manuscripta Buddhica*, Vol. I: *Sanskrit Texts from Giuseppe*

Tucci's Collection, Part I. Serie Orientale Roma. Roma: ISIAO, 2008.

"A Preliminary Report on Newly Identified Text Fragments in Sra-

da-Script from Zhwa lu Monastery in the Tucci Collection. In: Fran-

cesco Serra (ed.), *Manuscripta Buddhica*, Vol. I: *Sanskrit Texts*

from Giuseppe Tucci's Collection, Part I. Roma: ISIAO, 2008. (110
〇九年十二月刊行)

○口頭発表

「一九三〇年代のチベットにおける仏教梵文写本調査とその記録」密教

研究会 二〇〇九年七月

「近年の仏典梵文写本研究の動向―チベットおよびネパール所蔵梵文写

本を中心として」日本印度学仏教学会 二〇〇九年九月

○その他

「高野山大学の人間教育―弘法大師の原典に親しむ」『高野山教報』第

一四五九号 二〇〇九年十二月

中村本然

○論文

「真言教学における生死観―特に道範の周辺を中心として―」『高野山

大学密教文化研究所紀要』第二十三号 二〇一〇年二月 一―三二頁

○口頭発表

「真言教学における生死観―特に道範の周辺を中心として―」日本仏教

学会 二〇〇九年九月

「一人ひとりの尊さをみつめて」高野山大学いのちのセミナー 二〇一

〇年一月

○その他

「大日如来のいのち」『週刊仏教タイムス』第二三六九号 二〇〇九年

九月

藤田光寛

○論文

「インド・チベット仏教における大乘の瑜伽戒について」『日本佛教学

会年報」第七十四号 二〇〇九年七月 九一—一〇二頁

○講演

「般若心経秘鍵」を読む」高野町・高野町教育委員会・高野山大学共催「高野山学」特別講座（高野山大学）二〇〇九年四月・八月・九月

「日本密教とチベット密教」高野町・高野町教育委員会・高野山大学共催「高野山学」基本講座（高野山大学）二〇〇九年十一月

室寺義仁

○論文

「諸仏と対面するための三要件（「三力」について）——空海の法観について——」『密教学研究』第四二号 二〇一〇年三月 一一—一五頁

○その他

「いのちとこころ——無常な身体に、直き柔らかかな心を——」畿央大学健康科学部（理学療法学科・看護医療学科）新入生課外研修における講演

高野山普賢院 二〇〇九年四月

「仏教における心の捉え方——『無心』と『唯心』——」高野山大学夏季セミナー 二〇〇九年八月

平成二十二年度 密教文化研究所だより

定例の合同研究会（課題「弘法大師の思想とその展開に関する研究」「密教の形成と流伝に関する研究」「密教と現代社会の諸問題に関する研究」）は、今年度六回開催された（詳細は高野山大学HPに掲載）。

第1回6月22日（火）南昌宏「空海『梵字悉曇字母并釋義』における典

故の確定——弄玉難信・案劍夜光について——

第2回7月12日（月）中村本然「『常盤井殿記録』に関する調査報告」

瀧田雲溪「後宇多法皇の密教受法を中心として」

第3回10月12日（火）有田秀穂「セロトニン・脳波測定から見た仏教・密教瞑想の現代的意味」

第4回11月29日（月）大塚伸夫「『十二面観世音神呪経』の形成と展開について」

第5回12月6日（月）藤井淳「『三教不斉論』の所在確認について」

第6回2月23日（水）齋藤明「ナーガールジュナと戯論（プラパンチヤ）」

船山徹「Skt. aṅgaの訳語「聖」の周辺」

平成二十二年度は密教文化研究所受託研究員として、十七名、川崎一洋、野田悟、瀧田雲溪（以上三名、高野山大学講師）、サンニャ・ユルコヴィッチ・シュミット（Sanja Jurkovic-Schmidt）、真田尊光、柴谷宗叔、中谷征充、波多野智人、平賀由美子、前田禮子（以上七名、高野山大学院博士後期課程単位取得退学）、上野康弘、大観慈聖、辻村優英（以上三名、京都大学大学院博士後期課程単位取得退学）、大柴清圓（中国、中山大学中国語言文学系古文字学博士課程学位取得）、石井榮一（高野山大学院修士課程（通信）修了）、スワンソン・エリック・春希（Swanson Eric Haruki、高野山大学院修士課程修了）、パオラ・ディ・フェリーチェ（Paola Di Felice、イタリア）、各氏を受け入れている。

高野山大学では密教文化研究所初代所長中野義照博士の業績を顕彰するため、平成十二年から「中野義照博士奨学金」を設けている。平成二十二年度は四件の申請があったが、第2回密教文化研究所協議会において選考の結果、採択者なしと決定した。

『密教文化研究所紀要』 寄稿規程

第1条 『密教文化研究所紀要』（以下「紀要」という。）は、日本およびアジア地域などにおける密教の思想と文化に関する研究論文、研究ノート、研究資料、書評などを掲載発表することにより、密教文化の研究の発展に寄与することを目的とする。

第2条 「紀要」に寄稿することができる者は、次のとおりとする。

- (1) 研究所長
- (2) 研究所員
- (3) 研究員
- (4) 編集委員会が適当と認める者

第3条 原稿は、原則として四百字詰原稿用紙七十枚以内とする。

第4条 原稿は完全原稿とする。執筆者校正は再校までとし、校止時の大幅な変更・追加等は認めない。

第5条 寄稿された原稿は、査読委員会の査読を経て、編集委員会が掲載の可否および掲載の時期を決定する。また、編集委員会は、寄稿者に補筆および修正を求めることができる。

第6条 原稿料の支払い、掲載料の徴収は行なわれない。

第7条 寄稿者には、掲載誌二部および抜刷三十部を贈呈し、その経費は研究所が負担する。

附則

1 この規程は、平成九年四月一日から施行する。

密教文化研究所構成員名簿（平成二十三年二月現在）

所長	藤田 光寛（文学部教授）
専任研究所員	加納 和雄（文学部助教）
兼任研究所員	佐藤 隆彦（文学部准教授）
	乾 仁志（文学部教授）
	井上ウイマラ（文学部准教授）
	奥山 直司（文学部教授）
	下西 忠（文学部教授）
	中村 本然（文学部教授）
	南 昌宏（文学部准教授）
	室寺 義仁（文学部教授）
委託研究員	安藤 和雄（京都大学准教授）
	岩崎日出男（園田学園女子大学教授）
	大塚 伸夫（大正大学准教授）
	斎藤 明（東京大学大学院教授）
	静 春樹（高野山大学講師）
	外川 昌彦（広島大学大学院准教授）
	藤井 淳（東京大学大学院医学系研究科グローバルCOE特任研究員）
	船山 徹（京都大学教授）
	トーマス・ドライトライン
顧問	松長 有慶（名誉教授）
事務室長	田寺 則彦（高野山大学講師）

執筆者紹介（掲載順）

藤井 淳 密教文化研究所委託研究員

（東京大学大学院医学系研究科ゲ

ローバルCOE特任研究員）

柴谷 宗叔 密教文化研究所委託研究員

（高野山大学大学院博士後期課程

単位取得退学）

大柴 清圓 密教文化研究所委託研究員

（中山大学中国語言文学系古文字

学博士課程学位取得）

大観 慈聖 密教文化研究所委託研究員

（京都大学大学院博士後期課程単

位取得退学）

川崎 一洋 密教文化研究所委託研究員

（高野山大学講師）

トーマス・ドライトライン

密教文化研究所委託研究員

（高野山大学講師）

編集後記

『高野山大学密教文化研究所紀要』第二十四号には、藤井淳、柴谷宗叔、大柴清圓、大観慈聖、川崎一洋、トーマス・ドライトライン、各先生の論文を掲載した。

密教文化研究所は次年度以降の計画として、現在下記の事業を予定している。

研究会・空海の用語を中心とした奈良・平安時代の仏教用語の用

例集と英訳集の構築に向けて

輪読会・『三教不斉論』書下文・現代語訳

輪読会・『宗義決択集』を読む

出版関係・『定本弘法大師全集』デジタル化

中村本然兼任研究所員主幹で輪読会を行っていた『常盤井殿記録』の影印・翻刻・解説は、当初『密教文化研究所紀要』別冊として刊行する予定であったが、諸般の事情により『高野山大学論叢』第四十六号（二〇一一年二月）に掲載の運びとなった。

（田寺記）

高野山大学密教文化研究所紀要 第二十四号

平成二十三年二月二十一日 印刷
平成二十三年二月二十五日 発行

編集者 密教文化研究所

代表者 藤田光寛

発行所 密教文化研究所

和歌山県伊都郡高野山高野山大学
電話 (0735) 513300 ☎ 0735-513300

印刷所 第一印刷出版株式会社

大阪市福島区福島七-1-311
電話 (06) 64615736 ☎ 06-64615003